



MAINICHI



新毎日

11月2日(水)

2011年(平成23年)

発行所：札幌市中央区北4条西6-1

〒060-8643 電話 0570-064-988

毎日新聞北海道支社

遺品整理業に資格

高齢化と核家族化で孤独死が増え、需要が高まる「遺品整理業」。その専門家を育てようと、北海道千歳市のリサイクル業者らが1日、「遺品整理士」の養成講座を始めた。国内初の試み。遺品整理を巡って業者と消費者間のトラブルも少なくないため、業界の健全化を図る狙いがある。

遺品整理業は遺族に代わって

業界健全化狙い

0社を超えると思われる。しかし、業務には明確な法規制がない。国民生活センターには「最初は45万円と言われたが、

市に設立した。講座は、自宅でDVDや問題集を使って▽遺品整理の作業手順▽供養の心構え▽関係する法律——などを学

千歳のリサイクル業者ら 養成講座スタート

遺品を形見分けし、残りを供養して処分する。リサイクル業者や便利屋、運送業者が請け負うケースが多く、道内だけで20

このため千歳、札幌、江別市のリサイクル業、運送業の6社などが今年9月、一般社団法人「遺品整理士認定協会」を千歳

105万円を請求された」など、試験で一定水準以上の得点の相談が寄せられている。遺品を取るに資格を与える。期間はを勝手に処分したり、不法投棄約2カ月で、受講料は2万5000円。

同協会の小根英人理事は「現状では業界にグレーな部分が多い。必要な知識を持って、亡くなった人が生きてきた証しを大

42・052800。【田谷美晶】